

まちかど
街角アルバム 四季折々

署名記事はまちかど特派員から。皆さんからの情報もお待ちしています。☎秘書広報課 ☎70・5606



感謝を込めて稲刈り体験

10月18日、早川の田んぼで、地球チャイルドが主催の稲刈り体験が行われていました。参加者の親子20人は、6月に植えた苗が立派な稲に育ったことに感謝しながら、楽しそうに稲を刈っていました。参加者は「精米したお米が届くのが楽しみです」と話しました。 【馬場 正勝】



彩り鮮やかな目久尻川遊歩道

10月7日、朝の散歩の途中、小園地区を流れる目久尻川の遊歩道沿いにあるコスモスが、満開になっているのを見つけました。近づいてみると、チョウやミツバチたちがきれいな花に誘われて、蜜や花粉集めのために飛び回っていました。「あやせの秋見つけた」そんな散歩になりました。 【秋元 謙治】



がじゅまる食堂にコスモスと菓子のプレゼント

10月13日、がじゅまる食堂に、綾瀬春日ロータリークラブからコスモスと菓子がプレゼントされました。同食堂は、市内初の子ども食堂で、放課後は子どもたちに学習支援を行っています。同クラブは、コスモス畑に障がいがある子どもたちを毎年招待し、コスモス狩りを行っています。今年はがじゅまる食堂に届ける形で行われたそうです。 【高橋 元】



目久尻川クリーンアップ花いっぱい大作戦

10月3日、目久尻川にかかる中野橋の近くで、目久尻川クリーンアップ花いっぱい大作戦が行われていました。同作戦は、目久尻川を清掃した後に花や球根を植える活動で、当日はあやせ環境ネットワークNPO法人ふるさと環境市民と市民15人が参加していました。植えた花はサイクリングロードを美しく彩ってくれることでしょう。 【高橋 元】



白のヒガンバナ

吉岡のわが家の生垣の道路側に、白いヒガンバナが咲きました。これだけの数のヒガンバナが咲くのは、吉岡の周辺では珍しいのではないのでしょうか。道路沿いなので、運転手の方の癒しになればいいと思います。

【情報提供：綾瀬市写真協会 古山 豊さん】



小さな実りの秋

市販されている玄米に、植物を人工的に低温の環境に置いて発芽を促す「春化処理しゅんか」をして栽培してみました。誰でも簡単に家庭菜園で稲作ができ、小さな実りの秋を観賞することができます。 【情報提供：大原 省一さん】